

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2009 年 8 月 2 日現在

概況 ワシントン州東部の 8 月 2 日に終る 1 週間の気象は、極めて高い気温の乾燥気象となった。EC地区では最高気温は 101～106 度Fとなり、平均気温は平年を 8～10 度F上回った。同地区では降雨は記録されなかった。SE地区（Palouse地方）の最高気温はPullmanの 99 度F以外は、全ての観測所にて 108～109 度Fとなった。同地でも降雨は全く観測されなかった。1 週間の州平均農作業稼働日数は 6.6 日（前週：6.7 日）であった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は前週より更に減少した。冬小麦の収穫は多少平年より遅れているが、急速に進んだ。Adams郡では単位収量は平年並みで品質は良好と報告されたが、Lincoln郡の冬小麦の単位収量は“Poor”の報告であった。Walla Walla郡での収穫も高温下で急速に進み、単収は良好と報告された。Whitman郡の西部にて収穫が始まり、単収は多少平年より良いと報告された。春小麦は急激な温度の上昇により、収穫が昨年より早まった。冬小麦並びに春小麦の作柄評価は前週より落ちた。EC地区にて収穫されたSoft white wheatの容積重は、少ないサンプルではあるが昨年より高め（60.0 lbs/bu）との報告があった。

土壌水分及び灌漑用状況(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	24	52	24	0
	5-Yr Ave.	19	38	43	0
Subsoil	This week	21	47	32	0
	5-Yr Ave.	15	40	45	0
Irrigation	This week	1	7	92	0
	5-Yr Ave.	3	6	91	0

冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvested	38	15	39	42

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	8	15	33	42	2
Last week	9	13	26	46	6

春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvested	21	2	9	22

春小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	3	14	42	40	1
Last week	2	15	39	43	1

(*) Source: Washington Agricultural Statistic Service, National Agricultural Statistic Service, Oregon Field Office, 5-Yr Ave means average of past 5 years 2004,2005,2006,2007 and 2008 Crop year.